様式16

応　急　入　院　届

令和　 年　　 月　　 日

大　阪　府　知　事　様

病 院 名

所 在 地

管理者名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 応急入院者 | フリガナ |  | 生 年月 日 | 大正昭和平成令和 | 年　　月　　日生（満　　歳） |
| 氏 名 | （男･女） |
| 住 所 | 都道　　　　　　郡市　　　　　　町村府県　　　　　　 区 　　　　　　 区 |
| 依頼をした者の入院者との関係 |  |
| 入院年月日 | 令和　　　年　　　　月　　　　日（午前・午後　　　時） |
| 第34条による移送の有無 | 有り　　　　　なし |
| 病名 | 1　主たる精神障害ICDカテゴリー(　 　) | 2　従たる精神障害ICDカテゴリー(　 　) | 3　身体合併症 |
| 応急入院の必要性患者自身の病気に対する理解の程度を含め、任意入院が行われる状態にないと判断した理由について記載すること。（特定医師の診察により入院した場合には特定医師の採った措置の妥当性について記載すること。） |  |
| 病状または状態像の概要 |  |
| 応急入院を採った理由家族等の同意を得ることのできなかった理由を含め、応急入院を採った理由について記載すること。 |  |
| 入院を必要と認めた精神保健指定医氏名 | 署名 |

記　載　上　の　留　意　事　項

１　　　　内は、精神保健指定医の診察に基づいて記載すること。ただし、第34条による移送が行われた場合は、この欄は、記載する必要はないこと。

２　入院を必要と認めた精神保健指定医氏名の欄は、精神保健指定医自身が署名すること。